

2024年 北海道地区中学・高校ディベート選手権

<第29回ディベート甲子園 北海道地区予選>

大会要項

主催 全国教室ディベート連盟／全国教室ディベート連盟北海道支部

後援 読売新聞社

目的

ディベートの普及を通して、議論の文化を育むこと。

出場選手には本大会において、議論の技術を学び、公平・公正な議論を尊ぶ心を養うことを期待する。

開催期日・会場

2024年6月15日（土） 北海道科学大学（札幌市手稲区前田7条15丁目）

論題

【中学の部】

「日本は国政選挙においてインターネット投票を導入すべきである。是か非か」

- * ここでいうインターネット投票とは、希望する有権者が任意の場所からインターネット接続端末を使用して投票できるようにする制度をいう。
- * 従来の投票方法も継続するものとする。

【高校の部】

「日本は内閣による衆議院の解散権を制限すべきである。是か非か」

- * 内閣は、衆議院で内閣不信任の決議案が可決されたとき、または内閣信任の決議案が否決されたとき以外は、衆議院の解散を決定できないものとする。

参加資格・出場校数について

1) 参加資格

- 中学の部 北海道内の中学校（あるいは中学校に対応する中等教育学校、義務教育学校、特別支援学校の学年）に在籍する生徒
- 高校の部 北海道内の高等学校（あるいは高等学校に対応する高等専門学校、中等教育学校、特別支援学校の学年）に在籍する生徒
※高等学校等への在籍が3年目までとします。

不明な点は事務局までお問い合わせください。

2) 出場校数 中学の部6校・高校の部8校まで

大会ルール

「全国中学・高校ディベート選手権ルール」（2022年2月20日改正）および

「ディベート甲子園オンライン開催時のルールに関する通達」（2021年4月）による。

参照 <http://nade.jp/koshien/rules/> 必ず熟読、確認の上ご参加ください。

なお、立論グランプリ2020をふまえて「証拠資料の引用に関する注意喚起」（2021年3月版）が出版されています。大会への参加準備にあたってご確認下さい。

日程

2024年6月15日（土） 開会式 9:00 閉会式 18:00（参加校数により早まる可能性あり）

申込方法

グーグルフォームを用いて6月8日（土）17:00までをお願いします。

申込用のグーグルフォームはこちらです。 <https://forms.gle/hbyuDYd2xPip1M1p7>

地区大会参加料

1チーム8,000円 6月8日（土）までに下記口座宛お振込みください

住信SBIネット銀行 法人第一支店 普通預金 2267479 特定非営利活動法人全国教室ディベート連盟

※入金は必ず学校名義で行うようにしてください。

※領収書の宛名を申込時にご指定下さい。

対戦方法と順位の決定

中学校・高校の部門別にトーナメント戦あるいはリーグ戦を行い、第29回全国中学・高校ディベート選手権（ディベート甲子園）に出場する中学校1校および高校2校と、それぞれ優勝・準優勝各1チームを決定します。

チームと引率教師

- 1) 原則として、チームは同一校に在学する生徒4～6名で構成します。
試合出場は4名ですが、試合毎に交代することができます。
各試合では試合開始前に出場選手メンバー表を司会に提出します。
- 2) やむをえず4名以上の出場ができない場合、2名あるいは3名での大会登録を希望するチームは、大会登録時に事情を明記しなければなりません。主催者が認めた場合には、大会への出場が可能になります。2～3名チームで出場する際の試合運営上の規定については、「全国中学・高校ディベート選手権大会要綱」第6条に準じるものとします。
- 3) 同一校からの参加は1チームとします。
- 4) 試合には学校が認めた引率者が帯同するようにしてください。引率者は出場校の教師、あるいは学校が認めた成人とします。

その他

全国大会は8月10日（土）から8月12日（月・祝）まで、千葉大学教育学部にて開催を予定しています。全国大会への出場については、出場校に別途ご案内します。なお、全国大会参加登録料として中学の部、高校の部ともに各学校16,000円をご負担いただく予定です。ご承知おきください。